全市立図書館

区分	評価指標	平成22年度	平成23年度	対前年度比			図書館運営	学全体
図書館運	基本的サービス(地区図書室分を含む)	本的サービス(地区図書室分を含む)					自己評価	外部評価(%は外部評価者の割合)
	資料購入費:決算数値(千円)	172,017	169,752	1.3%減			毎年削減されているため決算額も減となったが、選書会議	・蔵書冊数や貸出冊数を増やせたことを評価します。
	蔵書冊数(点)	1,741,066	1,815,645	4.3%増	・貸出冊数は割	f 津図	入について調整したことにより、全体の蔵書冊数は増加した。 書館が増加した。更に巻図書館の新設により西蒲区では大	1 大変評価する。 30% ・未登録の施設利用者に、登録を促してはどうか。
	貸出冊数(点)	4,644,259	4,673,975	0.6%増	幅に増加したが、全体的には夏場の節電に伴う夜間開館の停止により微増にとどまった。 ・登録者数は新津図書館の新規増加が目立つ。前年に登録者を実態に合わせ整			2 ある程度評価する。 70% ・図書館のオンライン化を評価します。
営	登録者数(人)	160,051	154,563		理した反動だと	:思わ	青頭の新規増加が日立つ。削年に登録者を美態に合わせ登 れる。平成23年度末の人口に対する登録率は19.8%(H22は))で、全市的には新規登録者数が減少傾向にあるため、新規	3 評価できない。 0%
Ш	(内新規登録者数)	19,109	16,884				:めの施策・事業の実施が全館で必要と考える。	
区分	評価指標	平成22年度	目標値(H23)	理由	平成23年度	評点	評価	「(次年度への展開)
施策・事	課題解決型図書館					自己評価 外部評価(%は外部評価者の割合)		
	レファレンス件数(件)	7,423	8,200	新·総合計画	8,128	2	・レファレンス件数は各館重点的に取り組んだが目標値には届かなかった。ほぼ全館で微増であるが、北区だけ減少した。特に豊栄図書館では来年度の職員・窓口業務委託者の対応を強	・指標値の減について、次年度対策の検討を評価します。
	個人予約件数(件)	575,536	536,300	教育ビジョン	643,008	4	化する。 ・全館オンライン化とインターネットの普及により、各館で予約件	0% 2 ある程度評価する。 ・レファレンスの強化をお願いします。
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)		中央図書	館の数値		4	数が大幅に増加した。 ・ホームページはトップ画面へのアクセス数をカウントしているため、直接各ページにアクセスした件数はカウントされない。また、	100% 3 評価できない。 0%
	ホームページアクセス件数(件)	1,657,851	1,470,000	新·総合計画	1,311,816	1	機器の入れ替えでホームページを閉じた期間があったため、昨 年度を下回った。	
	分権型図書館						自己評価	外部評価(%は外部評価者の割合)
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	90,845	95,400	前年度並み	97,319	4	・特に郷土資料の収集は、全館共通で取り組む事項に掲げ、毎年増加している。 ・貸出冊数は、書架の整理や講座・展示等で郷土資料を紹介	1 大変評価する。 60% ・県立図書館とのすみ分けを考えてほしい。 2 ある程度評価する。・全館で頑張って取組んでいることを評価します。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	35,788	36,800	前年度並み	37,105	4	し、レファレンスに伴う行政資料を貸し出したことにより、ほぼ全館で目標値を上回った。	40%・地域性にこだわった収集と各館の地域資料の紹介3 評価できない。 0%をしてほしい。
	学・社・民融合型図書館						自己評価	外部評価(%は外部評価者の割合)
	児童書の貸出冊数(冊)		1,162,000					1 大変評価する。 ・ブックスタートの実施を高く評価します。
プレ	小中学生への貸出冊数(冊)	464,901		教育ビジョン	464,250		・児童書、小中学生への貸出冊数は、目標値には達しなかったがほぼ昨年度並みであった。 ・子ども向けの事業は、昨年度に引き続き多く実施し、参加者の目標値を上回った。	30%・目標達成できなかったが、貸出冊数の増加を評価します。 2 ある程度評価する。 ヘル・のスパナルス の袋出 悪物の増加を評価します。
5	子ども・親子対象事業の参加者数(人)	19,977	,	教育ビジョン	19,360	4		70% ・今以上の子ともたらへの貢出冊級の増加を布望します。
イ ン	職場体験受入人数(人) 講師等としての派遣職員数(人)	250 296		組織目標 組織目標	207 297	1		3 評価できない。 ・学校図書館との連携の強化を図ってほしい。 0% ・子ども向けの事業拡大について努力してほしい。
各	一時の守としての派追戦員数(八) パートナーシップ型図書館	人/ 200 210 利亚特别 日 7 元				-4	自己評価	外部評価(%は外部評価者の割合)
館	図書館事業のボランティア活動者数(延人数)	_	750	組織目標	4,175	_	・ボランティア活動者数は、目標値を各館での登録者としたが、 登録を実施していない館もあるため、活動延べ人数とした。ブッ	・すべての項目の目標達成を大変評価します。
	ボランティア団体交流会参加者数(人)	91	95	前年度並み	118	4	クスタートボランティアが平成23年度から活動を開始した。(登録:266人、活動回数:延べ943回) ・利用者懇談会は毎年西川図書館で実施していたが、平成23年度は西川で2回、豊栄で1回実施した。各会の参加者は数人であったため、実施内容や告知について検討する必要がある。	70%・大勢のボランティアが活動していることを評価します。
;	利用者懇談会の開催回数(回)	1	1	西川図書館	3	4		30% 3 評価できない。
	共催事業の実施回数(回)	79	80	前年度並み	172	4	・共催事業の実施は全館共通の重点事項に掲げたため大幅に増加した。次年度も引き続き重点事項として取り組みたい。	0%
	運営(職員)						自己評価	外部評価(%は外部評価者の割合)
	研修参加職員数(人)	_	200	組織目標	665	4	・各館で独自の研修を実施するとともに、職員のスキルアップのための研修に積極的に参加した。また、各図書館の職員交流研修では、他館の良いところを取り入れるなど、業務の改革・改善に繋がった。	 1 大変評価する。 60% 2 ある程度評価する。 40% できるだけ多くの研修を実施してほしい。 3 評価できない。 0%
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		# <i>!</i> ####	7 6 0 0	= 1			

[※]施策・事業の評点は1:目標値を大きく下回った 2:目標値を少し下回った 3:目標どおり達成 4:目標値を上回って達成 ※教育ビジョン:市教育委員会が策定した指針, 新・総合計画:市の目指す都市像に向けた行政計画, 組織目標:市が実施している組織ごとの行政評価